

担当部長

室長

課長補佐

係員

担当者



# 回覧

発生土活用提案市町村との打合わせについて

企画振興部リニア推進振興室

- 1 日時 平成26年7月11日(金) 10時30分～16時00分
- 2 場所 町村役場
- 3 出席者 JR 東海中央新幹線建設部 [redacted] 氏  
リニア推進振興室 石田リニア推進幹、山崎担当係長
- 4 概要

## ○JR 東海

- ・活用先を提案していただき、感謝。
- ・工事実施計画認可前に、自治体と協議しながら概略の計画を作成したい。
- ・認可を受けた後に、地権者等関係者へ測量調査に立ち入るための説明を順次行いたい。

## ○松川町 (10:30～12:00 深津町長、吉沢副村長、斉藤まちづくり政策課長) (町長から)

発生土活用に関して [redacted] 14:00? [redacted] が対応するもので、町は協力する立場。

## ○豊丘村 (13:00～12:00) 昼神総務課長、森田リニア対策室長

- ・伴野原地区について、新規に提案するので検討して欲しい。  
※受入量約 66 万 m<sup>3</sup>、保安林指定あり。
- ・村としては、村外の発生土を受け入れる考えはない。また当初提案の [redacted] 地区よりも、後利用が可能な [redacted] 地区を優先したい。
- ・ [redacted] 地区は残った土量で検討して欲しい。所有者は後利用を考えておらず、埋立てを契機に進入路ができればよいぐらいの考えである。

- ・JR 東海が希望している [redacted] 地区の候補地については、候補になっている旨を地区の代表に説明してある。
- ・林道虻川線や一般県道長沢田村線など、村が希望する運行経路と必要な改修箇所を今月中にまとめ、提示する。
- ・林道虻川線の途中にある野田平キャンプ場については、工事期間中休業せざるを得ないと考えている。そのため休業補償を検討して欲しい。また松茸シーズン(9月10日～11月15日)は、入山者へ配慮して欲しい。

## ○下條村 (15:00～16:00 宮島副村長、宮島振興課長、総務課宮澤主任)

- ・地権者からは同意を得ている、保安林等の指定もなく、搬入にあたっての条件も特にない。
- ・最近は見ないがギフチョウが生息していたので、調査が必要。
- ・埋立て後の換地手続きを、JR 東海にお願いしたい。

※ 松川町の部分は省略

※ 「2014/07/09」の日付あり 前ページの文書と同じ  
コブリにあつた地図の  
左半分。

市内向け地理情報システム



0 2km  
1:20,000